



FDD基板 改造位置 プロット図
S=N/S

1. 概要

本図面は、PC-9821 が標準で搭載している FD1231T または FD1238T を取り外し、PC/AT 互換機用 FDD を接続する際に FDD に対して改修を行う図面である。

FD1231T 搭載機への接続は、別途変換基板を作成し接続すること。

2. 材料

YD-702J-6037J (コントロールチップに BH9522KS2 を搭載した個体)

3. 改造内容

- A. 13 番ピンがコントロールチップの Mode Select へ接続されているので、「JP2」の 0ohm の抵抗を撤去する。
個体によっては、「JP1」に 0ohm の抵抗が接続されている場合があると思われるが、この場合も撤去する。
- B. 13 番ピンから 360/300 信号を分岐させ、74HC14 などを用いて信号を反転させる。
- C. 74HC14などを用いて反転させた信号を JP1 と JP2 の COM パターンに接続する。

工事名称 PC-9821 PC/AT 互換機用 FDD 接続計画	工事 設計図	1
図面名称 YD-702J-6037J 改修図	縮尺 N / S	
 試運転の資料館 Library of Shiunten		1